

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石市二見町西二見商業施設	階数	地上2F
建設地	兵庫県明石市二見町西二見字東山	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、市街化区域	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年9月21日
敷地面積	7,601 m ²	作成者	寺川幸子
建築面積	3,644 m ²	確認日	2022年9月21日
延床面積	3,730 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 室内環境やサービス性能に配慮し、環境品質の向上に努めた。 資源・マテリアル性に配慮し、環境負荷低減に配慮した計画。		その他
Q1 室内環境 内装材にF☆☆☆☆を全面的に採用し、健全な空気質環境づくりに配慮。	Q2 サービス性能 ゆとりのある階高と空間の自由さを確保し、設備やプランニングの自由度が極めて高い。	Q3 室外環境(敷地内) 地上緑化だけでなく、建築物緑化により室外環境向上に努めた。また、敷地内放射空間等の暑熱環境を緩和している。
LR1 エネルギー 熱負荷抑制に努めている。	LR2 資源・マテリアル 躯体材料以外にリサイクル材を採用し、非再生性資源の使用量削減に努めた。	LR3 敷地外環境 充実した駐車駐輪施設の計画に加え、敷地周辺への交通負荷抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される